

# Sendai School of Design 'extension'

| 10月5日(土) - 10月6日(日) | ワークショップ受講生募集 |

## せんだい スクール オブ デザイン あいち トリエンナーレ

地域の課題にメディア・環境・社会・コミュニケーションなど様々な面からアプローチするデザイン教育プログラム「せんだいスクール・オブ・デザイン」が、あいちトリエンナーレでワークショップを開催します。



sendaischoolofdesign.jp

# 10月5日(土) - 10月6日(日) | ワークショップ受講生募集 |

「せんだいスクール・オブ・デザイン」のプログラムや過去の成果作品を通して災害への備えについて考えます。詳しくはWEBサイト「sendaischoolofdesign.jp」をご覧ください。

応募概要	開催期間	平成25年10月5日(土)、6日(日)
	応募条件	大学生以上で両日参加可能な方であればどなたでもご応募いただけます。各軸定員10名程度。
	応募締切	平成25年9月30日(月)
	受講料	無料
	応募方法	せんだいスクール・オブ・デザインWEBサイトのエントリーフォームからエントリーして下さい。 http://sendaischoolofdesign.jp/ssdeaiichi
	会場	愛知芸術文化センター12F アートスペースG 他 [愛知芸術文化センター/461-8525 名古屋市東区東桜1丁目13-2]
	アクセス	地下鉄/東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由) 名鉄/瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由) 自動車/名古屋高速東新町出口から3分

## PBL1.メディア軸 | PBL2.環境軸 | PBL3.社会軸 | PBL4.コミュニケーション軸

10.5(土)

15:00

●オープニングレクチャー「せんだいスクール・オブ・デザインとは」五十嵐 太郎・石田 壽一・小野田 泰明・本江 正茂 [場所] 愛知芸術文化センター12F アートスペースG

16:00

●レクチャー「スローウォークとは」  
[場所] 愛知芸術文化センター12F アートスペースG

●レクチャー「名古屋の地形とスリパチ散歩」  
[場所] 愛知芸術文化センター12F アートスペースG

●レクチャー「災害からの復興とは」  
[場所] 愛知芸術文化センター12F アートスペースG

●レクチャー「3.11シンサイカルタとは」  
[場所] 愛知芸術文化センター12F アートスペースG

10.6(日)

9:00

●フィールドワーク  
[場所] 名古屋駅、名古屋城周辺散策

●フィールドワーク  
[場所] 名古屋市南部

9:30

●スローウォーク  
[場所] 円頓寺商店街

10:00

●絵札制作WS  
[場所] 愛知芸術文化センター12F アートスペースG

12:00

あいちトリエンナーレ作品見学

14:30

合同発表会 [場所] 愛知芸術文化センター12F アートスペースG

16:00

19:00

●クロージングトークイベント「デザインとローカルティ」稀 温(デザイン・コーディネーター)・本江 正茂(SSD運営委員長) [場所] 名古屋テレビ塔2階特設会場

20:30

### Project Based Learning1 \_\_メディア軸

情報を伝えあうための媒体=メディアのありかたに注目するスタジオ。ウェブの時代に紙媒体に何が可能かと問うことから始め、イノベティブな編集デザインと印刷技術を組み込みながら、毎学期「S-meme」と題する雑誌を継続して刊行することを目指しています。

#### WS「スローウォークで街を観察する」

メディア軸では、SSDの2012年度春学期の成果物である文化批評誌「S-meme」の制作過程で受講生が提案した、超低速歩行によって今まで見えなかった街の風景を再発見する「スローウォーク」のレクチャーとその実践を行なう。またあいちトリエンナーレの作品鑑賞を通じて、街の風景の再発見について考える。

講師/五十嵐 太郎[東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻教授/SSD運営委員、メディア軸担当/あいちトリエンナーレ2013芸術監督]・篠原 章太郎[SSD2012年度秋学期メディア軸修了生]

### Project Based Learning3 \_\_社会軸

これまでデザイン教育の枠の中では扱いきれなかった資金や制度、合意の調達など、リアルな社会を構成している生々しい課題を扱います。デザインし実現することとは、権力を行使することにほかならないことを正面から受け止め、そしてその社会的責任のありように迫ります。

#### WS「復興のアーカイブ」

東日本大震災の復興へのプロセスは未だ道半ばである。伊勢湾台風からの復興は、低頻度激甚災害に対する先達の成熟した取組みが結実したものである。専門家のレクチャー、フィールドワークを通じて過去の取組みについて理解を深め、現在の復興へのプロセスと照らし合わせながら、将来への知見としてアーカイブする。

講師/小野田 泰明[東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻専攻長、教授/SSD運営委員、社会軸担当]

### Project Based Learning2 \_\_環境軸

水、土、空気、エネルギーなどにかかわる環境学的諸技術を、生活環境のデザインに再び統合することを目指すスタジオ。これまでのコンクリートやアスファルトでできたグレイ・インフラから、生態系バランスや環境免疫力を巧みに活用するグリーン・インフラへの転換をはかります。

#### WS「名古屋凹凸地形探索」

城下町名古屋は、半島状の那古野台地の突端に名古屋城を、台地面に武家地を配し、低湿地には掘割を巡らせることで成立した計画的かつ地形コンシヤスな都市である。現代の町なかにも残された微地形や水路・川跡(水系)などに着目し、地形的なレイヤーから都市を読み解くフィールドワークを実施する。

講師/石田 壽一[東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻教授/SSD運営委員、環境軸担当]・皆川 典久[東京スリパチ学会会長/鹿島建設株式会社東北支店/SSD講師、環境軸担当]・井上 宗則[東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻助手]

### Project Based Learning4 \_\_コミュニケーション軸

建造環境のデザインと情報環境のデザイン、そして社会環境のデザインを、統合されたアーキテクチャーの問題として扱い、諸環境を架橋するハイブリッドなデザインを構想します。それは様々な情報のやり取りをなめらかにするようなシステムのデザインとして実装されることになるでしょう。

#### WS「3.11 シンサイカルタ」

「3.11シンサイカルタ」は、子供から大人の幅広い世代に向けて東日本大震災の記憶と教訓を伝え、世代を超えて防災意識を持ち続けるための情報伝達ツールである。本WSでは3.11シンサイカルタで実際に遊んでもらい、その後各自がオリジナルカルタを制作することで、これからの震災に必要な備えについて考える。

講師/本江 正茂[東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻准教授/SSD運営委員、コミュニケーション軸担当]・清水 葵[SSD2011年度秋学期コミュニケーション軸修了生]・武田 恵佳[SSD2011年度秋学期コミュニケーション軸修了生]

Sendai  
School  
of Design

せんだいスクール・オブ・デザイン 事務局

980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1 電気通信研究所内 東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 Katahira X  
電話 022-217-6355 E-mail info@sendaischoolofdesign.jp WEBサイト http://sendaischoolofdesign.jp

本プログラムは、東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻が仙台市と連携し、文部科学省が運用を行なう「社会システム改革と研究開発の一体的推進」の一環として行なっています。

主催/せんだいスクール・オブ・デザイン (東北大学+仙台市) 共催/あいちトリエンナーレ実行委員会 企画・運営/せんだいスクール・オブ・デザイン あいちトリエンナーレ分校 運営実行委員会

© 2013 Sendai School of Design | Graphic Designer: Yuko Sato (distortion beatz inc.)・Printing: KONNO PRINTING Co., Ltd.